令和５年度
磐清水自治協議会総会

期　日：令和５年５月２５日（水）
午後７時00分～
場　所：磐清水文化センター

次　　第

１．開　会

２．挨　拶

３．議長選出

４．議事録署名人及び書記任命

５．議　事
(1)報告第１号　令和４年度磐清水自治協議会事業報告について
(2)報告第２号　令和４年度一関市磐清水市民センター事業報告について
(3)認定第１号　令和４年度磐清水自治協議会地域づくり会計収支決算について
(4)認定第２号　令和４年度一関市磐清水市民センター指定管理会計収支決算について
(5)議案第１号　第二期磐清水地区地域づくり計画について
(6)議案第２号　令和５年度磐清水自治協議会事業計画について
(7)議案第３号　令和５年度一関市磐清水市民センター事業計画について
(8)議案第４号　令和５年度磐清水自治協議会地域づくり会計収支予算について
(9)議案第５号　令和５年度一関市磐清水市民センター指定管理会計収支予算について
(10)議案第６号　令和５年度磐清水自治協議会会費の額、徴収時期及び方法の決定について
(11)議案第７号　磐清水自治協議会役員の改選について
(12)その他

６．その他

７．閉　会

令和4年度磐清水自治協議会名簿

（順不同）

No.	所属団体	職名	氏　名
1	仏坂自治会	会　長	伊　藤　仁　志
2		副会長	菊　池　栄　治
3		副会長	渡　邉　拓　子
4		総務部長	柳　田　宏　史
5		産業部長	伊　藤　親　吉
6		福祉厚生部長	菅　原　一　夫
7		体育文化部長	伊　藤　義　晴
8		青少年部長	菅　原　誠　喜
9		女性部長	渡　邉　友　子
10		高齢者部長	小　山　賢　和
11		事務局長	渡　邉　　裕
12		監　事	熊　谷　一　夫
13		監　事	渡　邉　　晃
14	寺沢自治会	会　長	渡　邉　　薫
15		副会長	菅　原　拓　雄
16		副会長	菅　原　　稔
17		副会長	佐　藤　洋　子
18		社会部長	千　葉　行　雄
19		産業部長	中　沢　恒　夫
20		女性部長	佐　藤　聖　子
21		青少年体育部長	佐　藤　　孝
22		事務局長	佐々木　辰　男
23		監　事	菅　原　清　水
24		監　事	千　葉　喜　章
25		監　事	宇津野　弘　徳
26	濁沼自治会	会　長	小野寺　　健
27		副会長	武　田　正太郎
28		副会長	小野寺　瑞　雄
29		総務部長	小野寺　　篤
30		会計部長	渡　邉　　晋
31		管理部長	小　山　喜美彦
32		社会部長	菊　地　一　久
33		安全部長	佐　藤　浩　一
34		健康福祉部長	千　葉　栄　子
35		産業部長	小野寺　十三男
36		文化体育部長	菊　地　秀　明
37		長寿部長	菅　原　弘太郎
38		女性部長	渡　邉　真智子
39		未来部長	菊　地　良　尚
40		監　事	千　葉　　仰
41		監　事	渡　邉　富　広
42	磐清水子ども会育成会	会　長	小野寺　貴　幸
43	千厩小学校PTA	代　表(副会長)	千　葉　多佳子
44	磐清水長生会協議会	会　長	菅　原　弘太郎
45	磐清水体育協会	会　長	菊　地　秀　明
46	磐清水地区福祉活動推進協議会	会　長	亀卦川　一　男
47	千厩地域防犯協会磐清水支部	支部長	亀卦川　一　男
48	一関市消防団千厩地域第1分団磐清水代表	部長	小　山　孝　幸
49	東磐井地区交通安全協会磐清水分会	分会長	菊　地　正　衡
50	磐清水生産森林組合	組合長	千　葉　康一郎
51	磐清水地区農家組合長協議会	会　長	伊　藤　親　吉
52	梅の里村	村　長	千　葉　栄　一
53	第22区行政区長	行政区長	亀卦川　一　男
54	第23区行政区長	行政区長	千　葉　行　雄
55	第24区行政区長	行政区長	菊　地　一　久
56	一関市食生活改善推進員	代　表	佐　藤　幸　子
57	一関市保健推進委員	代　表	佐　藤　ユリ子
58	民生児童委員	代　表	柳　田　宏　史
59	JA女性部磐清水支部	支部長	菅　原　明　子
60	千厩中学校PTA	代 表(副会長)	菅　原　　舞

総会提出議案

報告第１号　令和４年度磐清水自治協議会事業報告について
別紙のとおり承認を求めます。

報告第２号　令和４年度一関市磐清水市民センター事業報告について
別紙のとおり承認を求めます。

認定第１号　令和４年度磐清水自治協議会地域づくり会計収支決算について
別紙のとおり承認を求めます。

認定第２号　令和４年度一関市磐清水市民センター指定管理会計収支決算について
別紙のとおり承認を求めます。

議案第１号　第二期磐清水地区地域づくり計画について
別紙のとおり決定を求めます。

議案第２号　令和５年度磐清水自治協議会事業計画について
別紙のとおり決定を求めます。

議案第３号　令和５年度一関市磐清水市民センター事業計画について
別紙のとおり決定を求めます。

議案第４号　令和５年度磐清水自治協議会地域づくり会計収支予算について
別紙のとおり決定を求めます。

議案第５号　令和５年度一関市磐清水市民センター指定管理会計収支予算について
別紙のとおり決定を求めます。

議案第６号　令和５年度磐清水自治協議会会費の額、徴収時期及び方法の決定について
別紙のとおり決定を求めます。

議案第７号　磐清水自治協議会役員の改選について
別紙のとおり決定を求めます。

上記のとおり提出いたします。

令和５年５月２５日

磐清水自治協議会
会 長　渡 邊　薫

報告第１号

令和４年度磐清水自治協議会事業報告について

令和４年度磐清水自治協議会事業報告書

１、概　況

「磐清水地区地域づくり計画書」作成から５年目を迎え、令和４年度事業計画に基づき諸事業を実施すると共に令和３年度に引き続き、一関市磐清水市民センター等の管理に関する基本協定書に基づき、指定管理による施設の管理運営業務を行ってきました。

継続事業のうち歓迎会は、参加者を少なくし、飲食なしで開催しました。

環境美化活動は、旧磐清水小学校跡地の校庭周辺の草刈り作業を春と秋の２回実施し、春は 103 人、秋は 90 人の方のご協力を得ることができました。さらに、万が一の事故や怪我等に対応可能となるよう保険に加入して、実施することができました。

磐清水梅の里地区民祭は、実行委員会を７月に立ち上げましたが、新型コロナの終息が見通せず、残念ながら演芸部門は今年度も中止し、展示部門のみ、体育館で３日間開催しました。２年間行っていなかった「ボクがワタシが一等賞」の表彰の復活、初めての試みの「コロナに負けるな！生活応援お楽しみ抽選会」を行い、どちらも大変好評でした。

特別展は、テーマを「磐清水過去から未来へ」とし、東山町在住の手作りを楽しむ会の方々の「昔の日常の人形展」「磐清水物語あらすじと写真展」「電気自動車の展示」「ハンドル型電動車椅子の展示」「交通安全シミュレーターの設置」「ｅ スポーツの体験」等を行いました。併せて「気象災害はなぜ激甚化するのか」と「脱炭素な暮らしとは」の地球温暖化対策学習会を行いました。

出品者 174 人、400 点の作品が集まりました。来場者は、約 363 人（昨年 268 人）で大盛況でした。

新年会は、新型コロナの感染拡大によりやむを得ず中止しました。

学習活動は、テーマを「助け合い支え合える地域を目指して」として、４回の学習講座を行いました。昨年に引き続き少子高齢化という地域課題に即して「助け合いマップを作ろう」「救急車が来るまで何をすべきか」「免許証更新時の認知機能検査を体験してみよう」「認知機能低下を予防するには」について学ぶことができました。

また、広報発行委員会を開き、自治協議会通信「コミュニケーション」を月１回発行し、仏坂、寺沢、濁沼の各自治会の事業や三地区の季節ごとの行事などをお知らせすることができました。また 2022 年１月号から取り入れた「いい夫婦」も連載することができました。

新しい地域づくり計画策定に向けて、各自治会から推薦をいただいた 15 人の皆さんに策定委員を委嘱し、計８回の地域づくり計画策定委員会を開催しました。磐清水の課題について考え、その対応策や将来の姿などを検討しました。２月に原案が完成し、各家庭に配布してご意見をいただくなど、修正を重ねてきました。この度の総会での議決を受けて、決定となり、第二次磐清水地区地域づくり計画による地域づくり活動を推進していくこととなります。

事業報告

年月日	主要な事業及び庶務	備考
4 月　1 日（金）	磐清水自治協議会事務局職員辞令交付	磐清水市民センター
4 月　2 日（土）	菅秀才案内板除幕式	安楽寺
4 月　5 日（火）	磐清水自治協議会歓迎会	磐清水市民センター
4 月　7 日（木）	磐清水自治協議会三役事務局合同会議	磐清水市民センター
4 月 14 日（木）	千厩夏祭り実行委員会役員会	千厩支所大会議室
4 月 22 日（金）	コミュニケーション 47 号（令和 4-1）発行	
4 月 22 日（金）	千厩夏祭り実行委員会全体会	千厩支所大会議室
4 月 25 日（月）	第 1 回磐清水自治協議会三役会議	磐清水市民センター
4 月 27 日（水）	第 1 回磐清水自治協議会広報発行委員会	磐清水市民センター
4 月 28 日（木）	地域協働体・市民センター合同会議	一関保健センター
5 月　6 日（金）	第 2 回磐清水自治協議会三役会議（市民活動センターとの打ち合わせ）	磐清水市民センター
5 月 10 日（火）	第 1 回磐清水自治協議会監査委員会	磐清水市民センター
5 月 11 日（水）	第 1 回磐清水地区地域づくり計画策定委員会	磐清水市民センター
5 月 12 日（木）	第 1 回磐清水自治協議会理事会	磐清水市民センター
5 月 20 日（金）	第 1 回磐清水自治協議会学習活動検討委員会	磐清水市民センター
5 月 20 日（金）	千厩夏祭り実行委員会全体会	千厩支所大会議室
5 月 23 日（月）	コミュニケーション 48 号（令和 4-2）発行	
5 月 23 日（月）	第 2 回磐清水自治協議会広報発行委員会	磐清水市民センター
5 月 24 日（火）	第 2 回磐清水地区地域づくり計画策定委員会	磐清水市民センター
5 月 25 日（水）	令和 4 年度磐清水自治協議会総会	磐清水市民センター
6 月　5 日（日）	第 1 回環境美化活動（103 人）	旧磐清水小学校校庭周辺
6 月 10 日（金）	まちづくり団体連合会役員会	千厩支所大会議室
6 月 20 日（月）	千厩夏祭りイベント部会	千厩支所大会議室
6 月 22 日（水）	千厩夏祭り会場設営部会	商工会千厩支所
6 月 22 日（水）	第 3 回磐清水地区地域づくり計画策定委員会	磐清水市民センター
6 月 23 日（木）	第 3 回磐清水自治協議会広報発行委員会	磐清水市民センター
6 月 24 日（金）	コミュニケーション 49 号（令和 4-3）発行	
7 月　1 日（金）	第 1 回学習講座「助け合いマップを作ろう」	磐清水市民センター
7 月　8 日（金）	第 2 回学習講座「救急車が来るまで何をすべきか」	磐清水市民センター
7 月　8 日（金）	千厩夏祭り会場設営部会	商工会千厩支所
7 月 11 日（月）	第 3 回磐清水自治協議会三役会議	磐清水市民センター
7 月 15 日（金）	千厩夏祭りイベント部会	千厩支所大会議室
7 月 15 日（金）	第 4 回磐清水地区地域づくり計画策定委員会	磐清水市民センター
7 月 19 日（火）	地域協働体事務局長・市民センター長マネジメント研修	東山市民センター
7 月 20 日（水）	第 1 回磐清水梅の里地区民祭実行委員会	磐清水市民センター
7 月 21 日（木）	第 1 回令和 4 年度千厩産業文化祭実行委員会	千厩支所大会議室
7 月 21 日（木）	コミュニケーション 50 号（令和 4-4）発行	
7 月 22 日（金）	千厩夏祭り実行委員会	千厩支所大会議室

7 月 26 日（火）	第 4 回磐清水自治協議会広報発行委員会	磐清水市民センター
8 月 22 日（月）	磐清水体育館耐震診断鉄骨実態調査　～8/30	磐清水体育館
8 月 23 日（火）	コミュニケーション 51 号（令和 4-5）発行	
8 月 25 日（木）	第 2 回磐清水自治協議会監査委員会	磐清水市民センター
8 月 26 日（金）	第 5 回磐清水自治協議会広報発行委員会	磐清水市民センター
8 月 29 日（月）	第 4 回磐清水自治協議会三役会議	磐清水市民センター
9 月 11 日（日）	第 2 回環境美化活動（90 人）	旧磐清水小学校校庭周辺
9 月 14 日（水）	第 2 回磐清水梅の里地区民祭実行委員会	磐清水市民センター
9 月 21 日（水）	コミュニケーション 52 号（令和 4-6）発行	
9 月 26 日（月）	第 6 回磐清水自治協議会広報発行委員会	磐清水市民センター
10 月 13 日（木）	第 5 回磐清水自治協議会三役会議	磐清水市民センター
10 月 14 日（金）	千厩町産業文化祭実行委員会	千厩支所大会議室
10 月 20 日（木）	第 6 回磐清水自治協議会三役会議	磐清水市民センター
10 月 21 日（金）	コミュニケーション 53 号（令和 4-7）発行	
10 月 25 日（火）	第 7 回磐清水自治協議会広報発行委員会	磐清水市民センター
10 月 27 日（木）	千厩町産業文化祭会場設営作業	千厩体育館
10 月 28 日（金）	千厩町産業文化祭展示作業	千厩体育館
10 月 30 日（日）	千厩町産業文化祭受付業務	千厩体育館
11 月　7 日（月）	磐清水梅の里地区民祭会場づくり	磐清水体育館
11 月　8 日（火）	磐清水梅の里地区民祭　講座展示　特別展示搬入	磐清水体育館
11 月　9 日（水）	磐清水梅の里地区民祭　特別展示　自治協議会　自治会展示	磐清水体育館
11 月　9 日（水）	まちづくり団体連合会役員会	千厩支所大会議室
11 月 10 日（木）	磐清水梅の里地区民祭　サロン展示	磐清水体育館
11 月 11 日（金）	磐清水梅の里地区民祭　（104 人）	磐清水体育館
11 月 12 日（土）	磐清水梅の里地区民祭　（129 人）	磐清水体育館
11 月 13 日（日）	磐清水梅の里地区民祭　（130 人）	磐清水体育館
11 月 22 日（火）	コミュニケーション 54 号（令和 4-8）発行	
11 月 28 日（月）	第 8 回磐清水自治協議会広報発行委員会	磐清水市民センター
11 月 29 日（火）	第 7 回磐清水自治協議会三役会議	磐清水市民センター
11 月 30 日（水）	令和 4 年度指定管理施設実地調査	磐清水市民センター
12 月　2 日（金）	地域づくりの集い	マリアージュ
12 月 14 日（水）	第 5 回磐清水地区地域づくり計画策定委員会	磐清水市民センター
12 月 16 日（金）	第 3 回磐清水梅の里地区民祭実行委員会	磐清水市民センター
12 月 16 日（金）	第 2 回磐清水自治協議会理事会	磐清水市民センター
12 月 19 日（月）	磐清水自治協議会職員人事ヒアリング	磐清水市民センター
12 月 22 日（木）	第 3 回磐清水自治協議会監査委員会	磐清水市民センター
12 月 22 日（木）	コミュニケーション 55 号（令和 4-9）発行	
12 月 26 日（月）	第 9 回磐清水自治協議会広報発行委員会	磐清水市民センター
1 月 12 日（木）	第 2 回磐清水自治協議会学習活動検討委員会	磐清水市民センター
1 月 17 日（火）	第 8 回磐清水自治協議会三役会議	磐清水市民センター

1 月 18 日（水）	第 6 回磐清水地区地域づくり計画策定委員会	磐清水市民センター
1 月 20 日（金）	市長へ緊急要望書提出	千厩支所
1 月 23 日（月）	コミュニケーション 56 号（令和 4-10）発行	
1 月 26 日（木）	第 10 回磐清水自治協議会広報発行委員会	磐清水市民センター
2 月　1 日（水）	千厩夏祭り実行委員会	千厩農村環境改善センター
2 月　9 日（木）	第 3 回学習講座「認知機能検査を体験してみよう」	磐清水市民センター
2 月 16 日（木）	第 4 回学習講座「認知機能低下を予防するには」	磐清水市民センター
2 月 16 日（木）	第 9 回磐清水自治協議会三役会議	磐清水市民センター
2 月 17 日（金）	地域おこし事業千厩地域懇談会	千厩保健センター
2 月 17 日（金）	第 7 回磐清水地区地域づくり計画策定委員会	磐清水市民センター
2 月 20 日（月）	千厩町産業文化祭実行委員会	千厩保健センター
2 月 22 日（水）	コミュニケーション 57 号（令和 4-11）発行	
2 月 24 日（金）	第 11 回磐清水自治協議会広報発行委員会	磐清水市民センター
3 月　2 日（木）	一関市公の施設の指定管理者監査	磐清水市民センター
3 月　2 日（木）	第 3 回磐清水自治協議会学習活動検討委員会	磐清水市民センター
3 月　9 日（木）	第 10 回磐清水自治協議会三役会議	磐清水市民センター
3 月 15 日（水）	地域協働推進チーム会議	磐清水市民センター
3 月 17 日（金）	第 11 回磐清水自治協議会三役会議	磐清水市民センター
3 月 22 日（水）	第 8 回磐清水地区地域づくり計画策定委員会	磐清水市民センター
3 月 23 日（木）	コミュニケーション 58 号（令和 4-12）発行	
3 月 23 日（木）	磐清水自治協議会三役事務局合同会議	磐清水市民センター
3 月 24 日（金）	第 12 回磐清水自治協議会広報発行委員会	磐清水市民センター
3 月 27 日（月）	第 3 回磐清水自治協議会理事会	磐清水市民センター
3 月 28 日（火）	千厩夏祭り実行委員会全体会	千厩支所大会議室

報告第２号

令和４年度　磐清水市民センター事業報告

区分	事業・行事名	主・共催団体等	実施期日	備考
運営関係	磐清水市民センター運営委員会		6/16 12/15	
	生涯学習推進員会議の開催		6/2 1/12	生涯学習推進員、自治会女性部長合同会議 生涯学習推進員、学習活動検討委員合同会議
	自治協・各種団体との連携及び指導、援助	磐清水自治協議会	年間	理事会　5/12、12/16、3/27 総　会　5/25 三役会　4/7、4/25、5/6、7/11、8/29 10/13　10/20、11/29、1/17 2/16、3/9、3/17、3/23 監査会　5/10、8/25、12/22 地域づくり計画策定委員会 5/11、5/24、6/22、7/15、12/14 1/18、2/17、3/22 学習活動検討委員会 5/20、1/12、3/2 広報発行委員会 4/27、5/23、6/23、7/26、8/26 9/26、10/25、11/28、12/26 1/26、2/24、3/24 梅の里地区民祭実行委員会 7/20、9/14、12/16
		磐清水体育協会	年間	理事会　4/22、5/13、8/5 総　会　4/28 三役会　7/29、2/17
		磐清水地区福祉活動推進協議会	年間	理事会　5/17、6/14、8/8、11/4 総　会　5/31（書面議決） 三役会　5/2、6/6
		磐清水長生会協議会	年間	理事会　6/13、12/11 総　会　（書面議決） 三役会　5/31、9/29、3/3
		千厩地域防犯協会磐清水支部	年間	運営委員会　6/25 パトロール隊員講習会　12/5
	市民センターだよりの発行		年間	地区全世帯配布　12回発行 （毎月24日発行）
青少年教育	青少年講座	磐清水子ども育成会	7/23	講座名：親子キャンプ 内　容：工作教室、ウォークラリー、 キャンプファイヤー等 講　師：石井　力氏（川崎町） ものづくりマイスター 尾形香氏他8人 受講生：30人

区分	事業・行事名	主・共催団体等	実施期日	備考
青少年教育	青少年講座	一関市社会福祉協議会 千厩支部 磐清水子ども育成会	7/27	講座名：夏休み勉強会＆子どもキッチン 内　容：勉強会、調理実習 講　師：食生活改善推進員、栄養士、 中学生ボランティア 受講生：9人
		一関市社会福祉協議会 千厩支部 磐清水子ども育成会	12/18	講座名：Xmasコンサート＆子どもキッチン 内　容：調理実習、コンサート観賞、演奏 講　師：食生活改善推進員、栄養士、 ハンドベルの会 受講生：8人
		磐清水子ども育成会 磐清水長生会協議会	中止	講座名：お正月遊びをしよう
	少年健全育成地域活動	磐清水子ども育成会		未実施
	ジュニアリーダー研修	中学生・高校生	7/23	講座名：親子キャンプ 内　容：工作教室 参加者：4人（中学生）
			7/27	講座名：夏休み勉強会＆子どもキッチン 内　容：勉強会、調理実習 参加者：3人（中学生）
			11/12	内　容：梅の里地区民祭受付業務 参加者：１人（高校生）
	地区民運動会	中学生		中止（コロナ感染防止のため）
	学びの土曜塾	小学生	2/11	内　容：チョコレートのお菓子作り 講　師：小野寺　梨絵氏（小梨市民センター職員） 受講者：12名 ※千厩・小梨・磐清水市民センター合同 開催
	親子ふれあいスケート	磐清水子ども育成会	1/21	中止（コロナ感染防止のため）
	子供会育成指導者研修会	磐清水子ども育成会		未実施
	青年育成事業			未実施
成人教育	いきいき健康教室		4月～6月 （毎週火曜日）	内　容：百歳体操他 受講者：4/12　13人・4/19　13人 4/26　10人・5/10　13人 5/17　14人・5/24　12人 5/31　11人・　6/7　10人 6/14　10人・6/21　13人 延べ119人
			6/28	内　容：リズム体操 講　師：藤野　恵美氏（奥玉） 受講者：12人
	地元学講座		8/30	内　容：義経と新浪神社 講　師：昆野　洋子氏、千葉　正子氏 （千厩・太夫黒・うまっこの会） 受講者：16人

区分	事業・行事名	主・共催団体等	実施期日	備考
成人教育	せんまや里山塾（花のある暮らし）		5/18	内　容：移動研修 場　所：花と泉の公園「ぼたん園」 受講者：18人
			6/9	内　容：土づくり 講　師：千葉　行雄氏（磐清水） 受講者：11人
			9/21	内　容：プリザーブドフラワー教室 講　師：瀧上　知恵氏　ほか （花泉観光開発㈱） 受講生：16人
			10/19	内　容：秋植え球根・苗木等について ヨーロッパの花のある暮らし 講　師：千葉　行雄氏（磐清水） 受講生：12人
			12/21	内　容：門松寄せ植え教室 講　師：千葉　恵美子氏 （花泉観光開発㈱） 受講生：13人
	こけ玉作り教室		6/8	内　容：こけ玉作り 講　師：村上　義一氏（室根町） 受講者：12人
	リフォーム教室		7/12・13	内　容：着物ではおり物 講　師：佐藤　ユリ子氏（磐清水） 受講者：7/12　10人・7/13　11人
	手芸教室		9/6・7	内　容：クリスマスツリーのタペストリー 講　師：千葉　ユツ氏、菅原　典子氏、 佐藤　ユリ子氏　（磐清水） 受講者：9/6　11人・9/17　12人
	骨寺村ウォーキングと「皇室と日本美」展ツアー		10/16	場　所：骨寺村周辺、一関市博物館 内　容：骨寺村ウォーキング、 「皇室と日本美」展　鑑賞 ウォーキングガイド：三澤　恒氏 （いわいの里ガイドの会） 受講者：7人
	地球温暖化対策学習会		11/11	内　容：気象災害はなぜ激甚化するのか？ 講　師：佐々木　勝裕氏 （一関地球温暖化対策協議会事務局長） 受講者：20人
			11/12	内　容：脱炭素な暮らしとは？ 講　師：佐々木　勝裕氏 （一関地球温暖化対策協議会事務局長） 受講者：19人
	昔語りをする会（寺沢）		11/15 12/7	内　容：地域の昔話を自由に語る 参加者：11/15　13人・12/7　4人

区分	事業・行事名	主・共催団体等	実施期日	備考
成人講座	昔語りをする会（濁沼）		11/22 12/9	内　容：地域の昔話を自由に語る 参加者：11/22　12人・12/9　3人
	昔語りをする会（仏坂）		11/29 12/14	内　容：地域の昔話を自由に語る 参加者：11/29　10人・12/14　6人
	いきいき健康教室		12月～3月（毎週火曜日）	内　容：百歳体操他 受講者：　12/ 6　 8人・12/13　13人 1/24　 6人・ 1/31　 6人 2/ 7　12人・ 2/21　13人 延べ58人
			12/20 3/14	内　容：レク式体力測定 講　師：萩田　進氏 （グッジョブクラブ理事長） 受講者：12/20　11人　3/14　9人
			1/10 3/7	内　容：ソフトヨガ教室 講　師：佐藤　恵氏（健康運動指導士） 受講生：1/10　9人　3/7　10人
			1/17 2/14	内　容：フレイル予防学習＆実践 講　師：若林　真氏（明治安田生命） 受講者：1/17　12人　　2/14　11人
			2/28	内　容：楽しいレクリエーション 講　師：菅原　舞氏（磐清水） 受講生：11人
	各自治会自主講座	濁沼自治会女性部	10/2	内　容：手芸教室（木目込み人形） 講　師：渡邉　真知子氏（磐清水） 受講生：20人
		仏坂自治会女性部	6/25	内　容：こけ玉作り教室 講　師：村上　義一氏（室根町） 受講生：19人
			10/23	内　容：LEDあかりアート教室 講　師：渡邉　拓子氏（磐清水） 受講生：17人
	女性セミナー		6/2	生涯学習推進員、自治会女性部長合同会議
高齢者教育	スマートフォン入門講座		4/14	内　容：シニアのためのスマートフォンの基本操作と活用 講　師：嶋倉　健晴氏（KDDI） 受講者：１2人
	ボッチャ体験会		12/11	内　容：ボッチャ体験 講　師：千葉　秀樹氏、佐藤　真一氏 （一関市スポーツ推進委員） 受講者：17人
	お茶ぱたきカルタ大会			中止（コロナ感染防止のため）
	世代間交流	磐清水子ども育成会 磐清水長生会協議会	中止	講座名：お正月遊びをしよう
	磐清水地区老人スポーツ大会	磐清水長生会協議会		中止（コロナ感染防止のため）
	千厩地域老人スポーツ大会	市老連千厩支部		中止（コロナ感染防止のため）

区分	事業・行事名	主・共催団体等	実施期日	備考
家庭教育	家庭教育講座・講演会	磐清水子ども育成会	7/23	講座名：親子キャンプ 内　容：工作教室、ウォークラリー、 キャンプファイヤー等 講　師：石井　力氏（川崎町） ものづくりマイスター 尾形香氏他8人 受講生：30人
			12/18	内　容：調理実習、コンサート観賞、演奏 講　師：食生活改善推進員、栄養士、 ハンドベルの会 受講生：8人
	家庭における児童生徒のインターネット利用のルール作り	小中学生・保護者	11/12～ 11/13	内　容：情報メディアとの上手な付き合い 方を学ぶためのチラシ (梅の里地区民祭にて配布)
図書視聴覚	映画会			未実施
	読書活動の推進	磐清水自治協議会	2/16	内　容：認知機能低下予防 講　師：津島　さおり氏 （一関東部地域包括支援センター） 阿部　沙喜氏 （千厩図書館主任司書） 受講者：９人
	視聴覚情報の提供		5/24	内　容：「検証　急増する高齢者の熱中症」 DVD上映 受講者：12人
			6/21	内　容：「綾小路きみまろ爆笑！エキサイトライブ」DVD上映 受講者：13人
芸術文化	磐清水梅の里地区民祭	磐清水自治協議会	11/11～ 11/13	文化展部門のみ実施
	郷土芸能伝承保存の支援		随時	
	景勝史跡の保存		随時	
地域づくり	学びの地域づくり事業	磐清水自治協議会	7/1	内　容：防災学習「助け合いマップを作ろう」 講　師：菊地　正衡氏（防災士） 受講者：16人
			7/8	内　容：防災学習「救急車が来るまでに 何をすべきか」 講　師：金野　忠志氏（救命救急士） 受講者：13人
			2/9	内　容：認知機能検査体験学習会 講　師：伊藤　仁志氏（認知機能検査員） 受講者：13人
			2/16	内　容：認知機能低下予防 講　師：津島　さおり氏 （一関東部地域包括支援センター） 阿部　沙喜氏 （千厩図書館主任司書） 受講者：９人

区分	事業・行事名	主・共催団体等	実施期日	備考
地域づくり	環境美化の実施	磐清水自治協議会	6/5 9/11	内　容：旧磐清水小学校周辺草刈り 参加者：6/5　103人　　9/11　90人
	地域づくり広報紙「コミュニケーション」の発行	磐清水自治自協議会	年間	地区全世帯配布　12回発行 （毎月24日発行）
	防犯運動の実施	防犯協会磐清水支部	年間	内　容：「春」「地域」「年末年始」の地域安全運動の実施 防犯パトロールの実施
	防火運動の実施	消防団	年間	
	交通安全運動の実施	交通安全協会磐清水分会	年間	
	花いっぱい運動の推進	各団体		
	自治会活動支援	各自治会	年間	
スポーツ・レクリエーション	ウォーキング	磐清水体育協会	7/10	内　容：濁沼地区内ウォーキング 参加者：6人
	磐清水地区シャフルボード大会	磐清水体育協会	6/18	参加者：35人
	磐清水地区グラウンドゴルフ教室	磐清水体育協会	6/3	講　師：武田　正太郎氏 受講者：10人
	磐清水地区グラウンドゴルフ大会	磐清水体育協会	6/11 10/15 10/29	参加者：　6/11　14人 10/15　13人 10/29　15人
	磐清水地区ソフトボール大会	磐清水体育協会	8/15	中止（コロナ感染防止のため）
	第70回磐清水地区民大運動会	磐清水体育協会	9/26	中止（コロナ感染防止のため）
	親子ふれあいスケート	磐清水体育協会 磐清水子ども育成会	1/21	中止（コロナ感染防止のため）
その他	磐清水地区敬老会	磐清水地区社会福祉活動推進協議会	9/16～ 9/30	内　容：対象者宅を訪問して記念品等の配布 当祝者：130人
	磐清水地区新年会	磐清水自治協議会		中止（コロナ感染防止のため）
	磐清水地区サロン活動団体研修会	一関市社会福祉協議会千厩支部 磐清水地区福祉活動推進協議会	10/24	内　容：「簡単セルフネイル体験」 「アイスパ体験」 対象者：各サロン団体 参加者：13人
	介護予防活動お出かけ応援事業	一関市社会福祉協議会千厩支部 磐清水地区福祉活動推進協議会	7/6	内　容：買い物機会の提供と介護予防推進 場　所：千厩ショッピングモールエスピア 対象者：ひとり暮らしの高齢者及び高齢者のみ世帯 参加者：10人
	磐清水地区ひとり暮らし高齢者の集い	一関市社会福祉協議会千厩支部 磐清水地区福祉活動推進協議会	11/25～	内　容：羊羹詰合せを配布しながら声掛け訪問 対象者：38人 22区　6人 23区　21人 24区　11人

区分	事業・行事名	主・共催団体等	実施期日	備考
その他	磐清水梅の里地区民祭	磐清水自治協議会	11/11～ 11/13	内　容 文化展（個人・団体・市民センター講座分） ・コロナに負けるな！生活応援 お楽しみ抽選会 ・ｅスポーツ体験会 ・交通安全シミュレーター ・電気自動車展示 ・ハンドル型電動車いす展示 舞台部門：中止（コロナ感染防止のため） 特別展：昔の日常の人形展 （手作りを楽しむ会） 入場者：延べ363人 出品者：175人 出品数：400点 （内訳） 仏　　坂：32人　54点 寺　　沢：62人　176点 濁　　沼：51人　83点 個　　人：　9人　28点 成人講座：21人　30点 児童作品：13点 里 山 塾：16点
	梅の里村ボクがワタシが一等賞認定	磐清水自治協議会	11/11～ 11/13	対象者：一般 6人　小中学生 5人

認定第１号

令和４年度磐清水自治協議会・地域づくり会計収支決算書

【収入の部】　　（単位：円）

項　目	予算額	決算額	比較増減	摘　　要	
会　費	272,000	269,000	△ 3,000	6/20～21自治協議会会費（22区60戸）	60,000
				6/21～28自治協議会費（23区113戸）	113,000
				7/1自治協議会費（24区96戸）	96,000
負担金	147,000	47,000	△ 100,000	4/5歓送迎会負担金	0
				10/3負担金（仏坂自治会）	10,000
				10/21負担金（寺沢自治会）	20,000
				10/20負担金（濁沼自治会）	17,000
補助金	3,299,097	3,177,810	△ 121,287	地域協働体活動費補助金事業費	1,020,000
				地域協働体活動費補助金人件費	2,157,810
積立金繰入収入	425,534	425,534	0	地域協働体活動費補助金事業費積立金繰入	425,534
繰越金	649,492	649,492	0	前年度繰越金	649,492
雑収入	60,877	66,017	5,140	11/12地区民祭御祝儀	6,000
				12/22磐小景観保全謝礼	50,000
				中退金掛金助成金（4月～7月分）	10,000
				預金利息	17
合　計	4,854,000	4,634,853	△ 219,147		4,634,853

【支出の部】　　（単位：円）

項　目	予算額	決算額	比較増減	摘　　要	
人件費	2,212,409	2,217,705	5,296	職員給与＠154,000×12ヶ月	1,848,000
				労保料19,404、社保料260,271、健康診断料30,030、中小企業退職金共済60,000	369,705
役員報酬	84,000	84,000	0	役員報酬（副会長・監事）	84,000
会議費	30,000	27,018	△ 2,982	総会、役員会、監査会費用	27,018
旅　費	20,000	0	△ 20,000	役員等旅費	0
事務費	50,000	27,030	△ 22,970	事務用消耗品	27,030
通信費	30,000	19,952	△ 10,048	郵券代	19,952
保険料	30,000	20,669	△ 9,331	イベント保険料（環境整備作業）	20,669
事業費	2,020,000	1,396,002	△ 623,998	4/5歓送迎会	20,722
				6/5・9/11環境美化運動	26,409
				11/11-13梅の里地区民祭	1,289,141
				7/1･8防災セミナー、2/9認知機能検査体験等	44,404
				新しい地域づくり計画策定	15,326
				新春講演会・新年会（中止）	0
借上料	30,000	1,258	△ 28,742	職員自動車借上料	1,258
交際費	30,000	3,000	△ 27,000	会長交際費	3,000
備品費	200,000	170,000	△ 30,000	イベント用テント代	170,000
負担金	3,000	3,000	0	千厩町まちづくり団体連合会会費	3,000
積立金	0	80,965	80,965	地域協働体活動費補助金事業費積立金	80,965
雑　費	114,591	29,100	△ 85,491	振込料、慶弔費等	29,100
合　計	4,854,000	4,079,699	△ 774,301		4,079,699

収入額　　4,634,853 円
支出額　　4,079,699 円
残　額　　555,154 円

収入支出差引残額　　555,154 円は、次年度の会計に繰り越すものとする。

令和５年５月２５日提出

磐清水自治協議会長　渡邉　薫

認定第２号

令和４年度磐清水自治協議会・磐清水市民センター指定管理会計収支決算書

【収入の部】　　（単位：円）

項　目	予算額	決算額	比較増減	摘　　要		説　　明
委託料	16,634,000	16,635,299	1,299	指定管理委託料	16,635,299	
使用料	223,000	280,093	57,093	市民センター利用料	32,200	
				文化センター利用料	23,570	
				コピー等使用料	204,070	
				自動販売機設置使用料	20,253	3月分未収金　192円含み
繰越金	2,621,131	2,621,131	0		2,621,131	
雑収入	34,869	52,064	17,195	預金利息、中退金助成金	52,064	
合　計	19,513,000	19,588,587	75,587			

【支出の部】　　（単位：円）

項　目	予算額	決算額	比較増減	摘　　要		説　　明
人件費	12,051,000	10,990,918	△ 1,060,082		*10,990,918*	
給与等	10,746,000	10,048,398	△ 697,602	職員給与・賞与	8,053,500	
				社保料・労保料・福利厚生費等	1,634,898	3月分未払金　105,605円含み
				会長役員報酬	360,000	3月分未払金　30,000円含み
人件費賃金	1,235,000	872,520	△ 362,480	管理人賃金	872,520	3月分未払金　71,500円含み
報酬費	70,000	70,000	0	税理士報酬	70,000	未払金（5月末支払予定）
施設管理費	4,511,000	3,438,939	△ 1,072,061		*3,438,939*	
報償費	32,000	20,000	△ 12,000	市民センター運営委員謝礼	20,000	
旅費	40,000	0	△ 40,000	役職員等旅費	0	
需用費	2,600,000	1,872,873	△ 727,127	消耗品費	452,209	3月分未払金　3,150円含み
				燃料費	255,349	
				印刷製本費（パンフレット・封筒）	0	
				光熱水道費	989,645	3月分未払金　2550円含み
				修繕費（緊急修理）	175,670	
役務費	320,000	251,764	△ 68,236	通信運搬費（電話料・インターネット使用料他）	87,764	
				手数料	48,000	
				任意保険料	116,000	
使用料及び賃借料	995,000	943,562	△ 51,438	コピー機等使用料	316,771	3月分未払金　13,910円含み
				車両リース	299,640	
				パソコン・プリンターリース料	247,335	
				プロバイダー及び回線使用料	76,560	
				自動車借上料	3,256	
委託料	330,000	243,100	△ 86,900	市民センター清掃業務委託等	243,100	
その他経費	194,000	107,640	△ 86,360	備品購入費	32,340	
				減価償却費（除雪機）	73,920	除雪機未償却残高 295,680円
				講習会受講料	1,380	防火管理者講習
一般管理費	2,338,000	663,078	△ 1,674,922		*663,078*	
その他経費	2,338,000	663,078	△ 1,674,922	財務会計システム購入費	144,738	前払金残高 144,738円(1年分)
				振込手数料	6,292	
				未払法人税等	504,900	未払法人税等（5月末支払予定）
				会議費	1,027	
				ネットワーク設定料	0	
				雑費	6,121	
				財政調整積立金	0	
事業費	513,000	286,219	△ 226,781		*286,219*	
報償費	331,000	169,433	△ 161,567	講師謝礼	148,433	
				生涯学習推進員	21,000	
需用費	58,000	30,992	△ 27,008	消耗品費	30,992	
				印刷製本費	0	
役務費	70,000	59,222	△ 10,778	通信運搬費（郵券料）	13,644	
				手数料	45,578	
その他経費	54,000	26,572	△ 27,428	親子キャンプ経費（持出分）	26,572	
				事務局職員旅費	0	
				使用料及び賃借料（高速使用料等）	0	
予備費	100,000	0	△ 100,000		*0*	*0*
予備費	100,000		△ 100,000		0	
合　計	19,513,000	15,379,154	△ 4,133,846			

収入額　　19,588,587 円
支出額　　15,379,154 円
残　額　　4,209,433 円
収入支出差引残高　　4,209,433 円は、次年度の会計に繰り越すものとする。

令和５年５月２５日提出

磐清水自治協議会長　渡邉　薫

磐清水自治協議会（収益・公益事業）合算貸借対照表

令和5年3月31日現在

（単位：円）

科　　目	合　算	センター（収益事業）	協議会（公益事業）
Ⅰ 資 産 の 部			
現金・預金	5,404,614	4,713,570	691,044
未収金	192	192	
前払金	144,738	144,738	
仮払金	8,547	8,547	
【流動資産合計】	5,558,091	4,867,047	691,044
Ⅱ 固 定 資 産 の 部			
什器備品	295,680	295,680	
【固定資産合計】	295,680	295,680	0
【 資 産 合 計 】	5,853,771	5,162,727	691,044
Ⅲ 負 債 の 部			
未払金	340,363	313,270	27,093
預り金	161,706	133,874	27,832
前受金	1,250	1,250	
未払法人税等	504,900	504,900	
【流動負債合計】	1,008,219	953,294	54,925
Ⅳ 固 定 負 債 の 部			
引当金（積立金）	80,965		80,965
【固定負債合計】	80,965	0	80,965
【 負 債 合 計 】	1,089,184	953,294	135,890
Ⅴ 正味財産の部			
1 一般正味財産			
正味財産合計	4,764,587	4,209,433	555,154
負債及び正味財産合計	5,853,771	5,162,727	691,044

磐清水自治協議会（収益・公益事業）合算財産目録

令和5年3月31日現在

（単位：円）

科　　目	合　算	センター（収益事業）	協議会（公益事業）
Ⅰ 資 産 の 部			
現金	**0**	0	0
普通預金合計	**5,404,614**	**4,713,570**	**691,044**
普通預金（JANo.0028828）		3,549,759	
普通預金（岩銀No.2065717）		163,811	
普通預金（JANo.0028830）			610,079
普通預金（JANo.0028831）特別会計		0	0
普通預金（JANo.0028832）積立預金		1,000,000	80,965
未収金（３月分自販機手数料）	**192**	**192**	
前払金（１年分経理システム料）	**144,738**	**144,738**	
仮払金（労働保険料超過分）	**8,547**	**8,547**	
【 流 動 資 産 合 計 】	**5,558,091**	**4,867,047**	**691,044**
Ⅱ 固 定 資 産 の 部			
什器備品（除雪機未償却残高）	**295,680**	**295,680**	
【 固 定 資 産 合 計 】	**295,680**	**295,680**	**0**
【 資 産 合 計 】	**5,853,771**	**5,162,727**	**691,044**
Ⅲ 負 債 の 部			
未払金合計	**340,363**	**313,270**	**27,093**
未払金（3月分社会保険料）		105,605	21,593
未払金（3月分新聞代）		3,150	
未払金（3月分ガス代）		2,550	
未払金（3月分コピーカウンター料）		12,810	
未払金（3月分会長報酬）		30,000	
未払金（3月分管理人賃金）		71,500	
未払金（税理士報酬）		70,000	
未払金（３月分印刷機賃貸料）		1,100	
未払金（健康診断料）		16,500	5,500
未払金（3月分ダイヤル通話料）		55	
預り金合計	**161,706**	**133,874**	**27,832**
預り金（3月分社会保険料）		103,120	21,052
預り金（1～3月分職員等源泉税）		30,754	6,780
前受金（4月分施設利用料）	**1,250**	**1,250**	
未払法人税等	**504,900**	**504,900**	
【 流 動 負 債 合 計 】	**1,008,219**	**953,294**	**54,925**
Ⅳ 固 定 負 債 の 部			
引当金（事業費積立金）	**80,965**		**80,965**
【 固 定 資 産 合 計 】	**80,965**	**0**	**80,965**
【 負 債 合 計 】	**1,089,184**	**953,294**	**135,890**
Ⅴ 正味財産の部			
1 一般正味財産	**4,764,587**	**4,209,433**	**555,154**
正味財産合計	**4,764,587**	**4,209,433**	**555,154**
負債及び正味財産合計	**5,853,771**	**5,162,727**	**691,044**

令和４年度　監査報告書

令和５年５月９日、磐清水自治協議会会長から提示された令和４年度磐清水自治協議会会計（公益事業会計）並びに磐清水市民センター会計（収益事業会計）について、下記のとおり監査しましたので報告します。

１．監査した会計対象

令和４年度磐清水自治協議会会計（公益事業会計）決算書及び諸帳簿等

令和４年度磐清水市民センター会計（収益事業会計）決算書及び諸帳簿等

２．会計の期間

令和４年４月１日～令和５年３月３１日まで

３．監査の実施内容

日　　時：令和５年５月９日（火）午後７時～午後９時まで

場　　所：磐清水市民センター研修室

４．監査委員会出席者

監査委員：熊谷一夫、千葉喜章、千葉仰

役　　員：渡邉薫会長、伊藤仁志副会長、菅原拓雄副会長、小野寺健副会長

事 務 局：須藤雅行所長兼事務局長、菅原教子事務局員、菅原和枝事務局員、藤野恵子事務局員

５．監査結果報告

磐清水自治協議会長から提示された令和４年度磐清水自治協議会会計（公益事業会計）並びに磐清水市民センター会計（収益事業会計）に関する令和４年４月１日から令和５年３月３１日までの事業報告、貸借対照表、損益計算書等の諸帳簿を監査した結果、適正に処理、記載されていると認めます。

磐清水自治協議会

会長　渡邉　　薫　様

磐清水自治協議会

監　事　熊谷一夫　印

監　事　千葉喜章　印

監　事　千葉仰　印

議案第２号

令和５年度磐清水自治協議会事業計画について

令和５年度磐清水自治協議会事業計画書（案）

磐清水市民センターの指定管理受託３年目となる今年度は、向こう５年間を見通した「新しい地域づくり計画」実施１年目になります。

旧磐清水小学校跡地は、市民センターや体育協会の事業に大きく貢献する施設なので、草刈作業を引き続き地域の環境整備の一環として実施すると共に、磐清水体育協会役員が取り組んでいる校庭跡地の整備作業への支援も継続します。

梅の里地区民祭は、交流と文化の伝承に果たす役割が大きいので、本年度も多くの地区民が参加する地区民祭となるよう引き続き取り組みます。

新年会は新しい年の慶祝と抱負等を語り合う交流の場としての意義が大きいので、引き続き事業として実施します。併せて、地区民が元気になれる落語などの新春講演会の開催を検討します。

学習活動は、昨年に引き続き地区内の「安全・安心」と「互いに支え合う」地域づくりのための学習活動を実施します。併せて、各自治会での学習活動への支援に取り組みます 。

新たに取り組む事業は、次のとおりとします。

磐清水地区の若者で「明日の磐清水を創る会」（仮称）を立ち上げ、無理をしない範囲で自主的な事業を企画・実践します。若者の活躍できる環境を整備し、その活動を応援し、ＳＮＳを活用した情報発信に努めます。

現在、地区内の農業は、仏坂、寺沢、濁沼のそれぞれの農業生産組織で進めています。しかし、暗渠排水の不良による湿田化や耕作放棄地も散見されます。加えて、後継者不足（不在）により、農地の荒廃化が進んでいます。今後の磐清水の農業のあり方について、関係団体による検討を側面から支援します。

地域の宝である史跡等は、基本的には、各自治会や各地区で管理・伝承することとしますが、その標柱や銘板の設置や維持管理に相応の費用を要することから、磐清水地域として史跡等を活用した地域づくりと合わせた財政支援について専門委員会を立ち上げて検討を進めます。

また、当地域は、高齢者の一人暮らしや高齢者のみの世帯が増えています。誰もが安心して暮らせる支え合う地域社会形成に向けて、磐清水地区福祉活動推進協議会と連携した取り組みを進めます。

以上のことについて年度末には、事業の内容と効果を検証しながら次年度の計画に反映するよう進めて参ります。

主な事業は下記のとおりです。

１．主な事業

１）歓送迎会	令和５年４月７日（金）１９：００（理事）
２）環境美化活動	年２回実施 ①令和５年６月　４日（日）６：００ ②令和５年９月１０日（日）６：００
３）磐清水梅の里地区民祭	令和５年１１月１０日(金)～１２日(日)
４）新春講演会・新年会	令和６年１月６日（土）
５）学習活動	磐清水市民センターとの協働により、「課題を共有する学習」「人を育てる学習」「環境を守る学習」「暮らしを守る学習」「健康づくりと生き方の学習」を進めます。
６）地域文化財保存・伝承	地域文化財保存・伝承は、専門委員会を立ち上げ、磐清水地域としてのあり方や地域文化財を活用した地域づくり事業について検討していきます。 啓発・継承については、「磐清水物語」の公演などを通じて行います。
７）㈱明日の磐清水を創る会	新しい地域づくり計画策定委員を中心に若者に声をかけ、横のつながりを広げていきます。
８)農業に関する情報交換会	今後の磐清水の農業のあり方について、関係団体による事業検討を側面から支援します。
９)地域福祉活動の充実	誰もが安心して暮らせる支え合う地域社会形成に向けて、磐清水地区福祉活動推進協議会と連携し取り組みを進めます。
10)磐清水自治協議会通信	磐清水自治協議会・仏坂、寺沢、濁沼各自治会並びに地域の行事等の情報提供を行います。

２．地域協働体活動費交付金　　関係交付金を活用し、地域づくり事業を推進していきます。

議案第３号

令和５年度一関市磐清水市民センター事業計画について

令和５年度一関市磐清水市民センター事業計画（案）

１．目　標

「生涯にわたり　いつでも　どこでも　だれでも　学び続ける環境づくりを進めます」

２．基本方針

磐清水市民センターは、生涯にわたる学習の場を提供するとともに、心豊かな人づくりのため、日常生活及び地域課題に即した各種事業を展開し、社会教育・生涯学習の充実に努め、学びと地域づくりの一層の推進を目指します。

３．主な運営の重点

（１）生涯学習の推進

・学習情報の提供、学習成果の発表の場の提供

（２）社会教育の推進

①推進体制の充実

②社会教育の充実

ア.生涯の各時期における社会教育の充実

・少年教育、青年教育、成人教育、女性教育、高齢者教育、家庭教育の充実

イ.社会教育の推進

・地域社会の教育力の充実

・社会教育関係団体の育成

・図書視聴覚学習

（３）文化・芸術の振興

・文化芸術事業の充実

（４）スポーツ・レクリエーション活動の振興

・各種スポーツ教室の開催

・各種スポーツ大会の開催等

（５）地域協働の推進

①地域づくりに取り組み、人材・団体の育成

②磐清水自治協議会等地域の団体との連携

令和５年度一関市磐清水市民センター事業計画書

区分	事業名	目的・内容	対　象	場　所	期日・回数
運営関係	磐清水市民センター運営委員会	市民センターの管理・運営業務を運営委員会で協議する。	磐清水市民センター運営委員	市民センター	２回
	生涯学習推進員会議の開催	生涯学習の普及推進のため、推進員の研鑽や情報交換を図る会議や研修会を開催する。	生涯学習推進員	市民センター	１回
	自治協･各種団体との連携及び指導、援助	磐清水地区全体の地域課題を話し合う場を設けるとともに自治協・自治会、団体との連携を図り統一事業・行事を推進する。	各種団体	市民センター	年間
	市民センターだより発行	市民センター事業、学習情報、地域話題などの情報提供を行う。	地区民	地区内全世帯配布	毎月
	SNSを利用した情報発信		地区民		随時
青少年教育	青少年講座	磐清水ゆかりの偉人や地域の歴史、自然文化など様々な学習の機会を提供する。	小学生	地区内	年間
	少年健全育成地域活動	子ども育成会・地域が一体となり少年の健全育成を図る。	子ども育成会	地区内	年間
	ジュニアリーダー研修	相互理解や友愛、協同の精神を学び、自主的なリーダーの養成を図る。	中学生	地区内他	年間
	学びの土曜塾	様々な体験を通して地域内外の人達と交流しながら健康な心身を育む。	小学生	地区内他	年間
	親子ふれあいスケート	スケートを通して親子のふれあいを図る。	子ども育成会	千厩アイスアリーナ	冬季
	子供会育成指導者研修会	子供会育成者の活動･課題を話し合い子供会活動の促進を図る。	子ども育成会役員	市民センター他	年間
	青年育成事業	次世代を担う青年育成のため、仲間づくりや社会参加活動を促進。	青年	市民センター他	年間
成人教育	成人講座	身近な生活課題に対応した学習をすすめ、安心して暮らせる地域をつくる。	成人	市民センター各集会所	年間
	地元学講座	磐清水地区内の歴史等を学び、後世に伝承すると共に、地区づくりの一助とする。	成人	市民センター他	年間
	いきいき健康講座	フレイル予防のため生活習慣を改善する。	成人	市民センター	年間
	自主学級	自治会・グループ等の自主学級の支援。	地区民	各集会所	随時

区分	事業名	目的・内容	対　象	場　所	期日・回数
成人教育	成人講座	せんまや里山塾「花のある暮らしコース」を開設し、潤いのある暮らしの一助とする。	成人	市民センター他	５月～１２月
高齢者教育	高齢者講座	健康の維持増進、介護予防、生きがいつくりのため学習機会を提供する。	高齢者	市民センター 老人センター	年間
	お茶ぱたきカルタ大会	仲間同士のふれあいを図る。	高齢者	市民センター 老人センター	２月
	世代間交流	豊富な経験を次世代に伝える。	高齢者 子供会	市民センター他	年間
	スポーツ大会	親睦を深め、体力増進を図る。	高齢者		５月
家庭教育	家庭教育講座･講演会	父母等を対象とした家庭教育学習会の開催。	小学校児童の保護者	市民センター	２回
	家庭における児童生徒のインターネット利用のルールづくり	小中学校生徒及び保護者が情報メディアとの上手な付き合い方を学ぶための機会を提供する。	小中学校児童生徒及び保護者	市民センター	年間
図書視聴覚	映画会	映画会を開催し、心の豊かさと視野を広める。	地区民	市民センター	年間
	読書活動の推進	千厩図書館との連携により読書活動の推進を図る。	地区民	市民センター他	年間
	視聴覚情報の提供	講座等への機材の活用と情報の提供。	地区民	市民センター他	年間
芸術文化	磐清水梅の里地区民祭	地区民総参加の芸術文化と自治会活動の発表の場とする。	地区民	市民センター他	１１月
	郷土芸能伝承保存の支援	郷土芸能の伝承保存を図る。	地区民	地区民	年間
	景勝史跡の保存	景勝・史跡等の整備保存と、調査・学習活動を展開する。	地区民	地区内 自治会	年間
地域づくり	地域づくり計画に基づく活動の支援	磐清水自治協議会が策定した地域づくり計画の実践を支援して地域の振興を図る。	磐清水自治協議会	磐清水市民センター他	年間
	磐清水地区新年会	地区民が新年を祝い、抱負を述べ合う。	地区民	市民センター	１月
	磐清水梅の里地区民祭	地区民相互の親睦・交流を図り愛する郷土づくりを考える学習活動の発表の場とする。	地区民	市民センター	１１月
	梅の里村ボクがワタシが一等賞認定	「村一番」を発掘し認定する。 自治協議会関連事業として、業績のある者の表彰。	地区民	市民センター	１１月

区分	事業名	目的・内容	対　象	場　所	期日・回数
地域づくり	地域づくり広報紙「コミュニケーション」の発行	自治協事業、学習情報、地域話題などの情報提供を行う。	地区民	地区内全世帯配布	毎月
	磐清水地区敬老会	地区民と共に高齢者の長寿を祝う。	高齢者 地区民	地区民	９月
	介護予防活動お出かけ応援事業	買い物機会の提供と介護予防推進。	一人暮らし高齢者		２回
	磐清水地区ひとり暮らし高齢者の集い	相互の親睦交流等により孤立感の解消を図る。	一人暮らし高齢者		１回
	防犯･防火・交通安全の推進	住みよい地域づくりを推進する。	地区民	地区内	年間
	花いっぱい運動の推進	住みよい環境づくりを推進する。	地区民	地区内	年間
	自治会活動の支援	行政と協働のまちづくりを進めるため各自治会活動を支援する。	地区民	自治会	年間
スポーツ・レクリエーション	ウォーキング	体育協会と連携し、スポーツを通じて体力の向上と親睦・交流を図る。	地区民	未定	１回
	シャフルボード大会		地区民	千厩体育館	６月
	グランドゴルフ大会		地区民	旧小学校校庭	６月、１０月
	ソフトボール大会		地区民	旧小学校校庭	８月
	第７１回地区民大運動会		地区民	旧小学校校庭	９月
	スポーツ教室	各種スポーツ教室の開催。	地区民		年間
	親子ふれあいスケート	スケートを通して親子のふれあいを図る。	子ども育成会	千厩アイスアリーナ	冬季
	冬季スポーツの奨励	冬季スポーツに慣れ親しむと共に体力の維持・向上を促す。	子ども育成会 地区民	千厩アイスアリーナ他	冬季

議案第５号

令和５年度磐清水自治協議会・磐清水市民センター指定管理会計収支予算書（案）

【収入の部】　　（単位：円）

項　目	本年度予算額	前年度予算額	比較増減	摘　　要	
委託料	16,589,000	16,634,000	△ 45,000	指定管理委託料	16,589,000
使用料	175,000	223,000	△ 48,000	市民センター利用料	0
				文化センター利用料	25,000
				コピー等使用料	150,000
				自動販売機設置使用料	0
繰越金	4,209,433	2,621,131	1,588,302		4,209,433
雑収入	1,567	34,869	△ 33,302	預金利息	1,567
合　計	20,975,000	19,513,000	1,462,000		20,975,000

【支出の部】　　（単位：円）

項　目	本年度予算額	前年度予算額	比較増減	摘　　要	
人件費	11,940,000	12,051,000	△ 111,000		*11,940,000*
給与等	10,870,000	10,746,000	124,000	職員給与・賞与	8,700,000
				社保料・労保料・福利厚生費等	1,780,000
				会長等役員報酬	390,000
人件費賃金	1,000,000	1,235,000	△ 235,000	管理人賃金	1,000,000
報酬費	70,000	70,000	0	税理士報酬	70,000
施設管理費	4,345,000	4,511,000	△ 166,000		*4,345,000*
報償費	32,000	32,000	0	市民センター運営委員謝礼	32,000
旅費	40,000	40,000	0	役職員等旅費	40,000
需用費	2,368,000	2,600,000	△ 232,000	消耗品費	568,000
				燃料費	300,000
				印刷製本費（封筒等）	100,000
				光熱水道費	1,200,000
				修繕費（緊急修理）	200,000
役務費	320,000	320,000	0	通信運搬費（電話料・インターネット使用料他）	120,000
				手数料	80,000
				任意保険料	120,000
委託料	300,000	330,000	△ 30,000	市民センター清掃業務委託等	300,000
使用料及び賃借料	1,105,000	995,000	110,000	コピー機等使用料	450,000
				車両リース	300,000
				パソコンプリンターリース料	260,000
				プロバイダー及び回線使用料	85,000
				自動車借上料	10,000
その他経費	180,000	194,000	△ 14,000	備品購入費	100,000
				減価償却費（定率法12ヶ月分）	60,000
				講習会受講料	20,000
一般管理費	3,504,000	2,338,000	1,166,000		*3,504,000*
役務費	100,000	80,000	20,000	振込手数料等	50,000
				ホームページ管理手数料	50,000
委託料	250,000	0	250,000	ホームページ作成委託料	250,000
その他経費	3,154,000	2,258,000	896,000	財務会計システム購入費	150,000
				未払法人税等	600,000
				未払消費税	800,000
				会議費	10,000
				ネットワーク設定料	20,000
				雑費	74,000
				財政調整積立金	1,500,000
事業費	891,000	513,000	378,000		*891,000*
報償費	351,000	331,000	20,000	講師謝礼	330,000
				生涯学習推進員	21,000
需用費	90,000	58,000	32,000	消耗品費	70,000
				印刷製本費	20,000
役務費	350,000	70,000	280,000	通信運搬費（郵券料）	50,000
				手数料	300,000
その他経費	100,000	54,000	46,000	青少年事業経費（持出分）	80,000
				事務局職員旅費	10,000
				使用料及び賃借料（高速使用料等）	10,000
予備費	295,000	100,000	195,000		*295,000*
予備費	295,000	100,000	195,000		295,000
合　計	20,975,000	19,513,000	1,462,000		*20,975,000*

収入額　20,975,000 円
支出額　20,975,000 円
残　額　0 円

※（付帯決議）予算の補正については、理事会に一任するものとする。

令和５年５月２５日提出

磐清水自治協議会長　渡邉　薫

議案第４号

令和５年度磐清水自治協議会・地域づくり会計収支予算書（案）

【収入の部】

（単位：円）

項　目	本年度予算額	前年度予算額	比較増減	摘　　要	
会　費	272,000	272,000	0	自治協議会費（22区60戸）	60,000
				自治協議会費（23区114戸）	114,000
				自治協議会費（24区98戸）	98,000
負担金	147,000	147,000	0	新年会負担金	100,000
				地区民祭負担金	47,000
交付金	3,450,000	3,299,097	150,903	地域づくり交付金（人口割）	1,000,000
				地域づくり交付金（均等割+指定管理加算）	2,450,000
積立金繰入収入	80,965	425,534	△ 344,569	地域協働体活動費補助金事業費積立金繰入	80,965
繰越金	555,154	649,492	△ 94,338	前年度繰越金	555,154
雑収入	50,881	60,877	△ 9,996	磐小景観保全謝礼	50,000
				預金利息等	881
合　計	4,556,000	4,854,000	△ 298,000		

【支出の部】

（単位：円）

項　目	本年度予算額	前年度予算額	比較増減	摘　　要	
人件費	2,567,448	2,212,409	355,039	職員給与＠176,200×12ヶ月	2,114,400
				労保料26,430、社保料330,588、健康診断料30,030、中小企業退職金共済66,000	453,048
役員報酬	0	84,000	△ 84,000	役員報酬	0
会議費	30,000	30,000	0	総会、役員会、監査会費用	30,000
旅　費	20,000	20,000	0	役員等旅費	20,000
事務費	50,000	50,000	0	事務用消耗品	50,000
通信費	30,000	30,000	0	郵券代	30,000
保険料	30,000	30,000	0	事業に係る保険料	30,000
事業費	1,500,000	2,020,000	△ 520,000	歓迎会	25,000
				環境美化運動	50,000
				梅の里地区民祭	500,000
				学習活動費	85,000
				新春講演会、新年会	200,000
				新しい地域づくり計画策定	60,000
				明日の磐清水を創る会	130,000
				農業に関する情報交換会	100,000
				地域文化財保存・伝承	200,000
				地域福祉活動の充実	150,000
借上料	30,000	30,000	0	職員自動車借上料	30,000
交際費	30,000	30,000	0	会長交際費（御祝儀等）	30,000
備品費	200,000	200,000	0	備品購入費	200,000
負担金	3,000	3,000	0	千厩町まちづくり団体連合会会費	3,000
雑　費	65,552	114,591	△ 49,039	振込料、慶弔費等	65,552
合　計	4,556,000	4,854,000	△ 298,000		

収入額　4,556,000 円
支出額　4,556,000 円
残　額　0 円

※（付帯決議）予算の補正については、理事会に一任するものとする。

令和５年５月２５日提出

磐清水自治協議会長　渡邉　薫

議案第６号

令和５年度磐清水自治協議会会費の額、徴収時期及び方法の決定について

令和５年度磐清水自治協議会会費の額、徴収時期及び方法の決定について、次のとおり決定を求めます。

１．会費の額　　年額　１，０００円　／　戸

２．徴収時期　　令和５年７月末日まで

３．徴収方法　　行政区長さんを経由し各隣組長、隣組役員に依頼して徴収する。

議案第７号

磐清水自治協議会役員の改選について

磐清水自治協議会規約第６条及び第７条の規定により、下記の役員の改選を求めます。

（１）会　長　　１名
（２）副会長　　３名
（３）理　事　　若干名
（４）監　事　　３名

番　号	役　職	氏　　名	組織での役職名
１	会　長		
２	副会長		
３	副会長		
４	副会長		
５	理　事		
６	理　事		
７	理　事		
８	理　事		
９	理　事		
１０	理　事		
１１	理　事		
１２	理　事		
１３	理　事		
１４	理　事		
１５	理　事		
１６	理　事		
１７	理　事		
１８	理　事		
１９	理　事		
２０	理　事		
２１	理　事		
２２	理　事		
２３	理　事		
２４	監　事		
２５	監　事		
２６	監　事		

議案第７号

磐清水自治協議会役員の改選について

磐清水自治協議会規約第６条及び第７条の規定により、下記の役員の改選を求めます。

（１）会　長　　１名
（２）副会長　　３名
（３）理　事　　若干名
（４）監　事　　３名

番　号	役　職	氏　　名	組織での役職名
1	会　長	渡　邉　　薫	第 23 区行政区長
2	副会長	渡　邊　　修	仏坂自治会　会長
3	副会長	千　葉　喜　章	寺沢自治会　会長
4	副会長	小野寺　　健	濁沼自治会　会長
5	理　事	菊　池　栄　治	仏坂自治会　副会長
6	理　事	渡　邉　拓　子	仏坂自治会　副会長
7	理　事	熊　谷　百合子	仏坂自治会　女性部長
8	理　事	渡　邉　　裕	仏坂自治会　事務局長
9	理　事	菅　原　拓　雄	寺沢自治会　副会長
１０	理　事	菅　原　　稔	寺沢自治会　副会長
１１	理　事	佐　藤　洋　子	寺沢自治会　副会長
１２	理　事	千　葉　ユ　ツ	寺沢自治会　女性部長
１３	理　事	中　澤　　恒	寺沢自治会　事務局長
１４	理　事	小野寺　瑞　雄	濁沼自治会　副会長
１５	理　事	小野寺　　篤	濁沼自治会　副会長
１６	理　事	渡　邉　　晋	濁沼自治会　総務部長
１７	理　事	菅　原　教　子	濁沼自治会　女性部長
１８	理　事	小野寺　貴　幸	磐清水子ども会育成会長
１９	理　事	中　澤　　恵	千厩小学校 PTA 副会長
２０	理　事	千　葉　祐次朗	千厩中学校 PTA 副会長
２１	理　事	小　山　賢　和	磐清水長生会協議会　会長
２２	理　事	菊　地　秀　明	磐清水体育協会　会長
２３	理　事	中　澤　恒　夫	磐清水農家組合長協議会　会長
２４	理　事	菊　地　一　久	行政区長協議会　会長
２５	理　事	千　葉　栄　生	消防団代表
２６	監　事	伊　藤　昭　浩	仏坂自治会　監事
２７	監　事	佐々木　辰　男	寺沢自治会　監事
２８	監　事	千　葉　　仰	濁沼自治会　監事

磐清水自治協議会規約

第１章　名称及び事務所

第１条　この会は、磐清水自治協議会と称し、事務所を磐清水市民センター内に置く。

第２章　目的及び事業

第２条　この会は、地区内自治会、団体、企業等の連絡協調を図り、地区民の親睦を深めると共に、地域協働の推進により、地域の実情に合った、明るく健康で豊かな住み良い地域づくりと、地域の振興発展に寄与することを目的とする。

第３条　この会は、前条の目的達成のため次の事業を行う。

（１）　自治会、団体、企業等の連絡協調に関すること。
（２）　住民福祉等地域全体で行う事業に関すること。
（３）　生活の合理化、環境の整備・浄化に関すること。
（４）　教養・文化を高める事業に関すること。
（５）　地域づくり活動の推進に関すること。
（６）地域を代表して、市行政との意見交換と地域課題解決の提案に関すること。
（７）　一関市磐清水市民センター、一関市磐清水文化センターの指定管理に関すること。
（８）　その他、目的達成に必要な事項。

第３章　組　織

第４条　この会は、磐清水地区民を会員とし、磐清水地区内の各自治会役員、事務局長、地区団体長等、企業等の代表及び必要に応じて自治会の推薦者をもって構成員とする。

第５条　この会に、会長が必要と認めたときは、委員会、部会を設けることができる。

第４章　役　員

第６条　この会に、次の役員を置く。

会　長　１名　　副会長　　３名　　理事　若干名
監　事　３名

第７条　役員は総会において選任する。

第８条　役員の任務は、次のとおりとする。

（１）　会長は、この会を代表し会務を統括する。
（２）　副会長は、会長を補佐し、会長事故あるときは代行する。
（３）　理事は、事業運営にあたる。
（４）　監事は、会計を監査する。

第９条　役員の任期は、２年とする。ただし再任を妨げない。
２　補欠に就任した場合は、前任者の残任期間とする。
３　任期満了後も、後任者の就任まではその職務を行なう。

第５章　会　議

第１０条　この会の会議は、総会、理事会及び諸会議とする。
２　総会は､年１回会長が構成員を招集する｡ただし､必要に応じて臨時に開くことができる。
３　総会の付議事項は、次のとおりとする。

（１） 規約の改廃に関すること。
（２） 事業計画並びに予算に関すること。
（３） 事業報告並びに決算に関すること。
（４） 役員の選任に関すること。
（５） 地域づくり計画に関すること。
（６） 会費の額等に関すること。
（７） その他会長が必要と認めること。

第１１条　理事会は、会長、副会長、理事で構成し、会長が必要に応じて招集し、会長が議長となる。
２　会長は、必要と認めるときには前項に定める以外の者を出席させ、意見を求めることができる。
３　理事会は次の事項を協議、決定する。
（１） 総会に付議する事項。
（２） 事業の執行に関すること。
（３） 地域づくり計画に定める事業の推進に関すること。
（４） 行政当局との案件処理に関すること。
（５） その他必要と認める事項。

第１２条　会議の議事は、出席者の過半数をもって決する。但し、可否同数の時は議長がこれを決する。

第６章　会　計
第１３条　この会の経費は、会費、委託料、負担金、補助金、寄付金、使用料及びその他の収入をもって充てる。

第１４条　この会の会計年度は、毎年４月１日に始まり、翌年３月３１日に終わる。

第７章　事務局
第１５条　この会の事務を処理するため、事務局を置く。
２　事務局には、事務局長、事務局員若干名を置き会長が任免する。
３　事務局長は、事務を総括する。
４　事務局の組織及び運営に関し、必要な事項は別に定める。

第８章　補　則
第１６条　この規約に定めるもののほか、必要な事項は会長が定める。

附　則
この規約は、昭和６２年７月８日から施行する。
平成１３年５月２５日一部改正
平成１８年５月９日一部改正
平成２７年５月２１日一部改正
平成２９年５月１０日一部改正
令和　２年２月２５日一部改正
この規約は、令和２年２月２５日から施行し、令和２年４月１日から適用する。
令和３年３月２５日一部改正
この規約は、令和３年４月１日から施行する。